

# 製品安全データシート

整理番号 : A-119

## 1. 製品及び会社情報

製品名(商品名)	ポンドサロン
会社名	株式会社ニッソーグリーン
住所	〒110-0005 東京都台東区上野3丁目1番2号
担当部門	営業二部
TEL	03-5816-4351
FAX	03-5816-4355
緊急連絡先	営業二部
TEL	03-5816-4351
作成日	2012年1月26日

## 2. 危険有害性の要約

GHS 分類	分類基準に該当しない
物理的・化学的危険性	通常の取り扱い条件では安定である。
健康に対する有害性	吸入、又は皮膚や眼との接触により、刺激を受け炎症を起こすことがある。
環境に対する有害性	1)水生生物、土壌微生物、植物には影響はない。 2)生分解は良好であるが、多量に河川・池・排水溝等に入るとBODが高くなる。 3)水濡れしたまま放置すると腐敗し、悪臭を発生することがある。
GHS ラベル要素	該当しない

## 3. 組成、成分情報

区別	混合物
化学名	穀類等の天然植物類を枯草菌で醗酵させた乾燥粉粒を主成分とする池の清澄材・藻類抑制材。
組成情報	1)枯草菌(パチルス サブチルス) CAS 番号 なし 含有量 $1.5 \times 10^{10}$ cfu/g 2)もろこし粉、小麦粉及びふすま、大豆かす等 CAS 番号 なし 含有量 非公開

## 4. 応急措置

飲み込んだ場合	コップ数杯のぬるま湯、食塩水等を飲ませた後、吐き出させる。不快を感じたら速やかに医師の手当を受ける。
吸引した場合	新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかみ、水でよくうがいをさせる。刺激や痛みを感じたら、速やかに医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	付着した衣服、靴等を脱ぎ、触れたものを払い落とした後、付着部位を水またはぬるま湯と石鹸でよく洗う。処置後、身体に異常を感じたら速やかに医師の手当てを受ける。
眼に入った場合	直ち水道水(流水)で数分間注意深く洗浄する。処置後、刺激や痛みを感じたときは、速やかに眼科医の手当てを受ける。

5 . 火災時の処置 消化剤 消化を行う者の保護	水及び一搬火災用消化剤。 適切に保護具を着用する。
6 . 漏出時の措置	1)風上に人を退避させ、漏出した場所の周辺にロープを張るなどし、「立入禁止」の措置を取る。 2)回収作業の際には、必ず保護具を着用する。(「暴露防止措置」の項を参照のこと) 3)できるだけ粉を立てないようにして掃き集め空容器に回収する。 4)回収した後は大量の水で洗い流す。
7 . 取扱い及び保管上の注意 取扱い	1)本品は水溶性フィルム袋に入っており、水・降雨・濡れた手に触れると破袋するので、取り扱いには十分注意する。 2)使用の際、必ず風上に立ち衣服・皮膚に付着しないようにする。 3)取扱い後は、手足等の露出部を石鹸を用いてよく洗う。
保管	1)本品は生きた微生物剤、直射日光を避け、乾燥した涼しい所に保管する。 2)開封後は、湿気が入らないように必ず容器を密封する。
8 . 暴露防止措置  眼の保護具 手の保護具 呼吸器用の保護具 皮膚及び身体の保護具	保護眼鏡 (必要によりゴ - グル型) 保護手袋 防塵マスク 長袖・長ズボン又は長袖のつなぎ服の着用を推奨する。
9 . 物理的及び化学的性質 外観・形状 色 密度 密充填時 密度 溶解度	混合物、微粉末 褐色 嵩密度：0.54 ± 0.1g/ml  嵩密度：0.72 ± 0.1g/ml 水に懸濁する。
10 . 安定性及び反応性 安定性・反応性	通常の実験では安定である。
11 . 有害性情報 総括的な有害性情報	刺激性 : 吸入、又は皮膚や眼との接触により、刺激を受症を起こすことがある。
12 . 環境影響情報	生分解性は良好であるが、一時に多量なものが河川、ため池、排水溝等に入ると BOD 値が高くなる。

---

13 . 廃棄上の注意 一搬塵芥と同様に焼却する。又は、地下水に影響を与えない場所に埋設も可能（土中では有機肥料となる）。

---

14 . 輸送上の注意 1) 移送の取り扱いは、ていねいに扱う。  
2) 輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するための被覆をする。また、容器を動揺、摩擦、転落、転倒しないように積載する。  
国際・国内規制 該当せず

---

15 . 適用法令  
毒物及び劇物取締法 該当せず  
消防法 該当せず  
労働安全衛生法 該当せず  
化学物質排把握管理促進法 該当せず  
(PETR法)

---

16 . その他の情報  
記載内容の問い合わせ先 営業二部 (TEL03-5816-4351 FAX03-5816-4355)

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な手扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。